

表紙物語

今月の表紙は、当JA共防連の夏季研修での一コマである。

この夏季研修は7月21日に行われ、各共防から61名が参加した。

研修の内容として、スピードスプレーヤーの散布液の出方と、安全点検の仕方を学んだ。

スピードスプレーヤーは共立と昭信の2台を使って行われ、ドリフト防止ノズルと普通の噴口ノズルの比較や風量を確認した。間近で散布中のノズルを見る機会もありない事から、会員の方々は「ノズルの種類によって粒子が結構違うんだな。」と感心していた。

次に、日頃安全に薬剤散布を行う為、機械の安全点検の仕方を学んだ。全農あおもりや県の職員からは事故の事例なども紹介され、会員は日頃潜む危険な部分を再確認していた。

今年度の薬剤散布もあと数回程ですが、安全に終われるように気を引き締めて作業に望みますように。



共立のSSのデジタルパネルに興味津々



噴口から出る粒などを間近で確認する会員



メーカーによく来る質問を紹介



機械点検箇所を会員らで確認

JA相馬村広報

林檎の森 りんごのもり

2020.8 Vol.457

- 発行者
相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497
- 編集
総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp
- 発行日
2020年8月15日

JA 相馬村概況

〈令和2年7月末日現在〉

組合員数	867人
（うち准組合員数	369人）
出資金	620,880千円
貯金額	9,621,171千円
共済保有高	3,314,132万円